

市民活動センター ★たちかわ通信



◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47

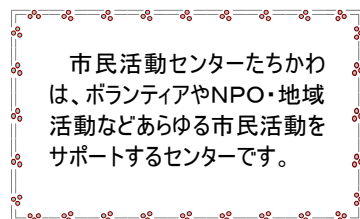
Tel : 042-529-8323 / Fax : 042-529-8714

E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp / URL : http://act.annex-tachikawa.com/

◆開所日・時間◆

月～金曜日 8:30～19:00 / 土曜日 8:30～17:15 ※日曜日・祝祭日はお休みです。

2009.09 Vol.57



市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

第3次基本計画策定市民会議が市長に提言を提出

■71名が80回にわたり積み上げた提言

普段の生活の中で「わたしのまちの基本計画はどのようになっているのかしら」などと気にする方は少数派かもしれません。

基本計画とは市政運営の核となる計画のことです。立川市では、平成22年4月から26年3月までの5年間について新しい計画を作る時期を迎えています。

一般公募の市民(37名)、大学生インターン(10名)、30代の推薦委員(9名)、市民会議の運営サポートをする調整委員(3名)、職員委員(12名)の総勢71名が昨年10月から10ヶ月をかけ延べ80回の市民会議を重ねてきました。

この間、当センターも市民会議の運営役として関わらせていただけてきました。

「これまで市政に関心を持ったことなどなかったがこのままじゃまずい。人任せにしていられないと思って」

「定年退職した。仕事で蓄積したことがきっと自分の住むまちに還元できる」

「大学でまちづくりを学んでいるが、実践者として関わってみたい」など市民会議に集った動機は様々でした。年齢も経験も関心事も異なりますが「立川のこれから」を思い描きながら対話を積み上げ、去る7月25日(土)、ついに市長へ市民提言を提出しました。

市長に提言を提出
熱い思いは100ページの提言書として集約された



市民提言のバトンを受けた立川市では今後、庁内検討や市民討議会、パブリックコメント等を経て今年度末の基本計画策定へと進みます。

→提言内容については次ページ



「計画推進」「福祉保健」「生活環境」「教育文化」「都市づくり」「産業」の6分科会に分かれ具体的施策も検討

<< 今月号のもくじ >>

○第3次基本計画策定市民会議が市長に提言を提出	P. 1
○第3次基本計画策定市民会議 提言の概要	P. 2
○夏! 体験ボランティア2009 活動報告	P. 3
○情報コーナー	P. 4-6
○都立高校奉仕体験活動報告 ／地域福祉コーディネーター活動報告	P. 7
○市民活動センターからのお知らせ	P. 8

第3次基本計画策定市民会議 提言の概要



←最終提言書

提言提出の直前まで「最適なものに」と書き替え作業が続きました。

以下は100ページに及ぶ提言の中から抜粋した概要です。

■「私たちの思い」 市民会議一同

これからのまちづくりには、行政は市民の力が不可欠であることを大いに認識し、また市民は行政サービスの受益者という立場だけでなく、まちづくりの「協働のパートナー」としての自覚が不可欠です。

施策に反映されやすい具体的提案をするために市民会議は分科会での討議と全体会を繰り返しながら進められました。

以下は6分科会による提言のうち今後のまちの「あるべき姿」として挙げられたものです。

■計画推進分科会

- ・市民自治の確立と協働社会の実現～地域分権に向けて～
- ・市民意見の反映と市民満足度を高める行政サービスの提供
- ・市民と共に歩み対話する開かれた市議会

■福祉保健分科会

- ・子育てを多様な価値観に基づいて選択できる環境が整備され地域が一体となり育児に参加できる
- ・障がいがあっても地域で安心して住みつづけられる
- ・高齢になってもまた介護が必要な状態になってもその人らしく生き生きと地域で安心して生活できる
- ・市民がいつでも安心して医療が受けられる

■生活環境分科会

- ・次世代に夢を与えるまち
- ・環境にやさしいきれいなまちづくり
- ・脱温暖化と低炭素社会をめざして
- ・ごみゼロ社会の実現をめざす

■教育文化分科会

- ・生涯学習によるコミュニティの活性化と創造
- ・地域と学校連携による青少年健全育成
- ・市民力による文化・芸術都市たちかわ



■都市づくり分科会

- ・市民参加と協働の都市づくり
- ・人に優しい都市づくり
- ・利用しやすいくるりんバス
- ・災害や犯罪に強い都市づくり
- ・自転車利用の推進とマナー対策
- ・水と緑の豊かな都市づくり
- ・立川駅北口の交通渋滞問題の改善

■産業分科会

- ・地産地消のまち
- ・市民が農に関わりやすいまち
- ・個性的な店が集まるまち
- ・若者が集まるまち若者がチャレンジできるまち
- ・若者と工業種のマッチング
- ・歩いて見たい歩くと楽しい立川のまち
- ・就労支援活動の活性化と新たな雇用創出
- ・すべての市民が安心して暮らせるまち



以上の「あるべき姿」を描きながら提案された具体的施策は191に及びました。詳しくは、「立川市第3次長期総合計画 第3次基本計画策定市民会議提言書」をご参照ください。入手を希望される方は市民活動センターたちかわまでご一報ください。立川市ホームページ上にも掲載されています。

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

夏！体験ボランティア2009 活動報告

7月下旬から8月にかけて、毎年恒例「夏！体験ボランティア2009」を実施しました。約160名の参加者が市内の施設などで、ボランティア活動を行いました。

ほんの少しですが、実際に活動された皆さんの様子をご報告いたします。

■西立川児童会館(分野:児童)

西立川児童会館では、「子どもが好き」「子どもとおもいきり遊んでみたい!」といった学生さんたちが活動に参加してくれました。

夏休み中の児童会館は、小学生から小さな乳幼児まで、たくさんの子どもが元気いっぱい遊んでいました。

今回の活動内容は、室内の学童保育所で小学生の宿題のお手伝いやゲームなどの遊び相手。お姉さん世代のボランティアさんが来てくれたことで、子どもたちも嬉しそうにはしゃいでいました。途中、ある女の子が泣いてしまう場面があったのですが、その子のお話をよく聞いて抱きしめてあげるボランティアさん。女の子もほっとした

のか安心した表情になり、見ているこちらも心穏やかな場面でした。

参加者からは「子どもと遊ぶことができ楽しかった」「貴重な体験ができた」との感想をいただきました。参加者にとっても子どもにとっても、素敵な夏の思い出になったようです。



「お姉さん、UNOで私たちと勝負だ!」みんなゲームに熱中中です。

■にんじん・玉川上水(分野:高齢)

にんじん・玉川上水は、駅の目の前にあるデイサービスです。アットホームな雰囲気のなかで、笑い声が絶えません。

食事・入浴などの日常生活上の支援や、機能訓練や生活行為向上のための支援を行っています。

ボランティアは、利用者の人達と一緒に活動し、お話をしながら一日を過ごしました。

受け入れた施設の方からは「笑顔が素敵で、利用者も喜んでいる」というようなお声をいただき、参加したボランティアの方からも「はじめは

緊張したけど、楽しく過ごせていい勉強にもなった」という感想をいただきました。



利用者の方と一緒にお話をしたりして、楽しく過ごしました。

■人がつながる幸町夜回り(分野:市民活動)

これまで幸町で開催してきた地域懇談会の参加者から人がつながることのできる機会を作りたいというアイデアが出され、「夜回り活動」をすることとなりました。

ボランティアの学生は、「夜回りが楽しそう。」と参加申込をしてくださったのですが、当日は大雨で外を歩くことはできませんでした。

そこで、ボランティアの方は受付をし、その日会場だった幸児童館の説明とさいわい地域包括支援センターの職員の方から認知症のミニ講座を受けました。

「認知症や団地の人との関わりあいなど、考えさせられた」「自分の祖母が認知症だったので、納得できることが多かった」など夜回りはできなかったのですが、普段接する機会の少ない大人

と話すことによって感じるが多かったようです。

参加者は、夏体験ボランティアを通し、施設のことを知ることというのはもちろん、普段何気なく行っている挨拶や笑顔の大切さを実感できたのではないのでしょうか。



懇談会参加者は受付に若い女の子がいることにビックリしていました。

●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

★ボランティア・市民活動団体イベントカレンダー★

開催日	イベント名	場 所	問合せ先
9月 11 日 (金)	人がつながる幸町夜回り(2丁目編)	西けやき台団地周辺	P.5 参照
12 日 (土)	高齢者サロン活動交流会と入門講座	女性総合センター・アイム	〃
20 日 (日)	コンサート「おかしなお菓子」	立川市錦学習館	〃
	ハーモニー浴しましょう!	ホームギャラリー ステッチ	〃
26 日 (土)	子どもと向き合う～青木悦さん講演会～	女性総合センター・アイム	〃
	活用しよう! 成年後見制度	〃	〃
	心身障害児ボランティア養成講座	都立村山特別支援学校	〃
10月 3 日 (土)	〃	〃	〃
	ステッチ祭り	ホームギャラリー ステッチ	P.6 参照
8 日 (木)	シネマのたまてばこ★2009	立川シネマシティ	〃
11 日 (日)	福生学園・福生あらたま寮開設記念祭	福生学園	〃
14 日 (水)	認知症支援ボランティア講座	女性総合センター・アイム	〃
17 日 (土)	心身障害児ボランティア養成講座	都立村山特別支援学校	P.5 参照
19 日 (月)	認知症支援ボランティア講座	至誠キートスホーム	P.6 参照
29 日 (木)	〃	女性総合センター・アイム	〃

● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

■「みんなの展示場」

展示子ども絵画教室と展示のご案内

○子ども絵画(短期)教室生徒募集

一流のプロ画家が短期間で指導し、絵心を習得できる教室です。

日 時：9月6日、18日、10月11日、18日、
11月8日、15日 日曜日10:00～11:30
※2ヶ月4回コース

定 員：10名程度
参加費：月2回3,000円
講 師：久我修一さん



○「みんなの展示場・スケッチ大賞展」

8月に公募した水彩画やパステル画などスケッチ画作品展

日 時：9月5日(土)～27日(日)の土日祝日
10:00～16:00

○本橋幸二の「初めての水彩画展」
風景画、静物画などの作品約30点を展示。

○酒井九二の「おもしろ書道展」
ユニークな字体の作品を約30点展示。

日 時：10月3日(土)～31日(土)の土日祝日
10:00～16:00

申込み・問合せ：
みんなの展示場 中村洋久絵画館
☎ & Fax：042-524-4702 (中村さん)

※俳画、書画、水彩画スケッチ(F4以上の指導ができる方)など登録講師も募集しています。講師には会費の中から一部講師料をお支払いします。

●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■人がつながる幸町夜回り(2丁目編)

幸町懇談会の参加者から「住民同士がつながることのできる機会を作りたい」という意見が出され、幸町に住む人の出会いの場づくりとして「夜回り活動」を開催しています。前は幸町6丁目で開催し、地域を知る良い機会になったと好評でした。初めての方も気軽に参加できる会です。

日 時：9月11日(金) 19:00～21:00(18:45受付)
場 所：西けやき台団地集会所(立川市幸町2-2-1)
主 催：幸町地域懇談会
問合せ：市民活動センターたちかわ
☎042-529-8323



■高齢者サロン活動交流会と入門講座

地域で市民による高齢者のための小さな茶話会やサロン活動が始まっています。一方、認知症の高齢者を抱えているご家族は地域の中で出口のない介護でお悩みです。今回、サロン活動を展開しているグループとの交流を深めるとともに認知症の方へのサポートをしていただきたいと思います。あなたも高齢者サロン活動をやってみませんか。参加費は無料です。

日 時：9月12日(土) 13:30～16:00
場 所：女性総合センター・アイム(曙町2-36-2)
定 員：20名(申込順)
申込み：至誠キートスホーム
(河合さん、任(イム)さん)
☎042-538-2323 / Fax : 042-538-2324

■「～たかはしべん音楽活動30周年記念コンサート～ おかしなお菓子」

ガハハと大笑い、チョットしんみり、子どもたちのいろいろな顔が会場に広がります。奇想天外、ハチャメチャな歌の世界をお楽しみください。幼児から小学3年生向けのコンサートです。

日 時：9月20日(日) 14:00開演(13:30開場)
場 所：立川市錦学習館(立川市錦町3-12-25)
費 用：4歳以上2,900円(会費2か月分と入会金)
申込み：NPO法人立川子ども劇場(十松さん)
☎ & Fax : 042-526-0731
✉ npo-tkg@jg8.so-net.ne.jp



■ハーモニー浴しまししょう！

心がやさしくなる自然な響きの音のシャワーを浴びてハーモニー浴をしまししょう！極上のリフレッシュタイムをお届けします。無添加スイーツもお楽しみください。

日 時：9月20日(日) 13:00～15:00
場 所：ホームギャラリー ステッチ
(立川市柏町4-77-1)

費 用：大人2,500円／子ども1,000円
(お茶&スイーツ付き)

申込み：エル・ソレイユ(梶さん)

Fax : 042-593-4330

✉ machupichu-non@nifty.com



■子どもと向き合う～青木悦さん講演会～

子どもの気持ちがわからない・・・、どう育てたらいいの？思春期のわが子とどう向き合えばいいの？

子育てには悩みがいっぱいです。長年多くの子どもや母親と関わってきた青木悦さんから子どもと生きるあなたへのメッセージ。子育て真っ最中の親御さんたちにぜひ聞いていただきたいお話です。

日 時：9月26日(土) 14:00～16:00
場 所：女性総合センター・アイム(曙町2-36-2)
参加費：500円
定 員：30名(申込順)
その他：保育あり(先着6名)
※満1歳～就学前までのお子さん
申込み：チャイルドラインたちかわ(山中さん)
Fax : 042-531-5927

■活用しよう！成年後見制度 ～後見落語で楽しく理解～

判断能力が衰えたり不安があったりした時に、法で認められた信頼できる第三者に、暮らしのサポートや財産管理をしてもらえる「成年後見制度」。高齢者が希望する介護サービスを受けたり、振込め詐欺や悪徳商法から身を守ったりする時にも有用な制度です。

このような制度を「後見落語で楽しく聴いて理解し、それを法律家から解説してもらう」という企画です。この機会、聞き逃すと損！参加費は無料です。

日 時：9月26日(土) 14:00～16:30
場 所：女性総合センター・アイム(曙町2-36-2)
内 容：第1部 後見落語(桂ひな太郎さん)
第2部 よくわかる成年後見制度
(羽生晴彦さん)
申込み：生涯学習推進センター ☎042-527-5757

■心身障害児ボランティア養成講座

障害のある子どもとのふれあいを通して、必要な知識や技術の一端を知っていただくためのボランティア養成講座です。詳しくは、本校ホームページをご覧ください。

日 時：9月26日(土)・10月3日(土)・17日(土)
10:00～14:00 ※17日(土)は13:00まで
場 所：都立村山特別支援学校(武蔵村山市学園4-8)
問合せ：都立村山特別支援学校
☎042-564-2781(堀川さん、山之内さん)
URL : <http://www.murayama-sh.metro.tokyo.jp/>

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■ステッチ祭り

ステッチは、けやきで囲まれたカフェ・ギャラリーのある、ココロなごむデザイナーズマンションの中のスペースです。地域のみなさんの出店・出演協力によって年に1度のステッチ祭りを開催します。コンサートやフリマなど盛りだくさん！みなさんのご参加をお待ちしています。

日時：10月3日(土) 11:00～16:00
 場所：ホームギャラリー ステッチ
 (立川市柏町4-77-1)
 費用：カフェ及び出店は有料
 問合せ：ステッチ ☎042-535-9881



■シネマのたまてばこ★2009 赤ちゃん連れて映画を観よう！

今年もやります！赤ちゃんが泣いてもお互い様の上映会。どんな作品が観られるかは、たまてばこを開けてのお楽しみ！

日時：10月8日(木) 10:00～12:00
 場所：立川シネマシティ(立川市曙町2-8-5)
 対象：2008年10月以降に生まれた0歳児のいるパパとママ
 費用：一人1,000円(前売りのみ)
 ※0歳児と膝の上の2歳児までは無料
 申込み：鑑賞券は、9月10日(木)より、市役所子育て推進課と子ども家庭支援センター窓口で販売。
 協力：立川シネマシティ
 問合せ：シネマのたまてばこ実行委員会
 ☎090-8340-9494



■福生学園・福生あらたま寮 開設記念祭

福生学園では、今年も恒例の開設記念学園祭「縁」を開催します。毎年、学園や寮の利用者さんだけではなくご家族、近隣の地域の方々、自治会の方など、た

くさんの方に来ていただいております。利用者さんや外部団体の舞台発表、模擬店など楽しい企画をたくさん用意し、皆様の来園をお待ちしております！

日時：10月11日(日) 10:00～14:30
 ※雨天決行
 場所：福生学園(福生市熊川1600-2)
 西武拝島線・JR「拝島」駅下車徒歩10分
 問合せ：福生学園 学園祭担当
 (白石さん、熊坂さん)
 ☎042-530-6961/Fax：042-530-6962

■認知症支援ボランティア講座

街中で認知症の方を見かけたときに、どうしていますか？これは地域に住む認知症の方を支援するための講座です。あなたの大切な時間をさらに輝かせてみませんか？参加費無料です。

日時	内容
①10月14日(水) 9:30～15:00	(1)講義「認知症について」 (2)報告「認知症介護体験」
②10月19日(月) ～23日(金) 9:15～15:15	認知症介護現場でのボランティア体験 ※至誠キートスホーム・認知デイサービスでの実習
③10月29日(木) 13:00～16:00	(1)報告「ボランティア体験」 (2)意見交換 「現在、在宅や施設でボランティア活動をしている方の話を伺い意見交換」

場所：①③女性総合センター・アイム
 (立川市曙町2-36-2)
 ②至誠キートスホーム(立川市幸町4-14-1)
 定員：各回とも15名
 申込み：至誠キートスホーム
 (河合さん、任(イム)さん)
 ☎042-538-2323/Fax：042-538-2324

● ● ● ひと・モノ・募集 ● ● ●

■ペットを災害から守る会 事務スタッフ及びボランティア募集

私たちは、「ペットの防災倉庫」を、市民が災害時に安心して一緒に避難するための「ひなんじょ」や「公共施設」などに設置場所を借りるための活動を始めた、新しい市民団体です。事務スタッフとして活動をサポートしたり、ボランティアとして署名活動や普及活動を行ったり、ペットと市民のために一緒に活動をしませんか。

問合せ：ペットを災害から守る市民の会
 ☎042-595-7688/Fax：042-595-7781
 ✉npo-marruga@sky.plala.or.jp

○事務スタッフ

内容：一般事務及びweb関連
 勤務地：当団体事務所(立川市高松町1-14-2)
 勤務日時：週3日～5日(時間・曜日は応相談)
 賃金：研修期間(2ヶ月間) 時給900円
 研修期間終了後 時給1,000円
 交通費なし

○ボランティア

内容：ペットの避難所設置に向けた署名活動や普及活動
 活動日：時間・曜日は応相談



●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

都立高校奉仕体験活動報告

○多摩川クリーンアップラリー(立川高校)

昨年度までは、学校周辺の清掃活動を行なっていました。しかし、やらされ感が強いと学びの効果も薄いため、楽しみながら学べる活動を趣旨に、多摩川クリーンアップラリーを実施しました。

前日には、立川市ごみ対策課の職員より立川市のごみ事情と分別について学び、当日は職員と共に分別作業を体験しました。また、集められたアルミ缶は、自治会の活動費として還元していただけるよう近隣の自治会にお渡ししました。

自治会長さんからは「ありがとう!!これを機会に社会に貢献するということを考えて欲しい」との言葉をいただきました。生徒からは「暑かったけど楽しかった!!」「来年はもっと早く準備を進めなくちゃ!!」などの積極的な声も。炎天下の作業後、自治会長さんの用意してくださった冷たいお茶の味は格別でした。



○北多摩高校

今年度の北多摩高校は、1年生161名が奉仕の授業に取り組んでいます。「防災」「環境美化」「地域との交流」「子どもとの交流」の4つのクラスに分かれて学習しています。

夏休み期間中も、クラスごとやグループごとに活動を行いました。今回おじゃましたのは、環境美化の「ファーレアートグループ」。駅前のアートの清掃・普及に関わるファーレ倶楽部の方からお話を聞き、作品の見学ツアーを行いました。何十点もの作品の説明を聞きながら見て回り、実際に触ったり写真を撮ったりと興味津々。生徒からは「立川にこんなにたくさんの作品があると初めて知った」「芸術に少し関心がわいた」との声が。

夏休み以降、今度は生徒が実際に作品の清掃活動などを行う予定です。



地域福祉コーディネーター活動報告

認知症の高齢者を支える家族の会・施設見学会

昨年立ち上がった家族の会が8月で1周年を迎えます。皆さん毎回時間のやりくりをして若葉会館までお越しになっています。月1回の会合ですが、介護を受けておられる方の様子が刻々と変化をするのがご家族のお話から伺えます。在宅での介護が限界になり、施設への入居手続きを考えている方もおられ、ご家族の「これで良いんだろうか」という気持ちをみんなで共有したり、デイサービスを利用しだした方の様子を伺ったり、情報交換も盛んです。

そんな中で、デイサービスやグループホームの見学をしてみたいというお話がでて、栄町の「ライブリーデイサービス」と、一番町の「デイサービスこたつ」さんに見学させて頂くことになりました。

栄町の「ライブリーデイサービス」さんには3名で訪問しました。お家とは違う環境に強い不安を持たれる方に安心感を持ってもらえるように努力されていること、時間がかかっても日常の動作一つ一つに大切に寄り添ってケアをされている様子が印象的でした。手芸などのプログラムは少ないのですが、安心感を持って過ごして頂くためにスタッフは細心の注意を払って環境を整えていらっ

しゃるのが伝わりました。元が一般のお宅だったためか柱や鴨居もありとても落ち着きのある空間でした。

一番町の「デイサービスこたつ」さんには4名で伺いました。こちらは元お蕎麦屋さんを改装してデイサービスを始めて約1年。デイサービスが「特殊な場」にならないように、日常私達が馴染んでいる生活にできるだけ近づけようとしておられるのが理解できました。送迎も施設名のない一般の乗用車を使用するとか、掘りごたつで和めるように設えてあるなど、随所に工夫をされています。本当に近所の「寄り合い」のような雰囲気は素敵で、参加者も共感していました。

どちらのデイサービスも個性的ですが、生活圏に様々なタイプのデイサービスや他の利用できる場所があり、ご高齢者やご家族が好みに合わせて選択できるといいね、と感想を出し合いました。



デイサービスの経営にも話が及びます(こたつ)



家庭と同じ規模で、何とヒノキ風呂!(こたつ)

●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●